

科目名	英語 I B English IB			担当教員	水野 知津子		
学年	1年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	15220010	単位区別	履修
学習目標	読む、書く、聞く、話す、の英語の4技能全ての向上を目指し、基本的な語学力（英検3級から準2級程度）を身につける。 さらに、青年期の学生にふさわしい内容の教材を用い、英語を通じての人的成長を目指す。						
進め方	英語は実技科目である。使わないと英語力はつかない。英語を声にだしてどんどん使ってもらおう。毎回の積極的授業参加が不可欠である。語彙、書き取り、音読等様々な小試験、パフォーマンス試験を行う。相手に対する配慮ができるといった将来に必要なコミュニケーション力育成のためにもペア・グループ活動を多く取り入れ、協働しながら共に力を伸ばしていく。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	学習内容（14） オリエンテーション、自己紹介 Lesson 1～2（14）			英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1, 2			
	----- [前期中間試験]（1） 試験問題の解説（1） Lesson 3～5（14）			検定教科書（高1対象）の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1, 2			
	前期末試験			1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1, 2			
	試験問題の解答（1） Lesson 6～8（14）			自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1, 2			
	----- [後期中間試験]（1） 試験問題の解答（1） Lesson 9～10（14）			簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。			
	後期末試験			自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1, 2			
評価方法	中間・期末試験を75%、取り組み態度・パフォーマンステスト・小テスト・提出物等を25%の比率で総合評価する。						
履修要件	特になし						
関連科目	英語 I A						
教材	One World Communication I（教育出版）、同ワークブック（教育出版）						
備考	理解度・定着度により進度を調整することがある。 担当教員への連絡先： mizuno@dg.kagawa-nct.ac.jp						